

第16期

報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

特種東海製紙株式会社
TOKUSHU TOKAI PAPER CO.,LTD.



証券コード 3708

第6次中期経営計画のスタートにあたり



代表取締役社長
松田 裕司

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第16期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の報告書をお届け申し上げます。

当期は、原燃料価格の高騰や急激な為替相場の変動など、年間を通して先行き不透明な状況が継続しました。それらの影響による製造変動費増加などが大きく影響し、非常に厳しい経営環境を迎える中、当社グループにおいては、各工場での原価低減や固定費削減など競争力強化を図り、営業部門においても販売価格の改定に取り組みなどして、売上高841億円、営業利益16億円、経常利益40億円を計上しました。

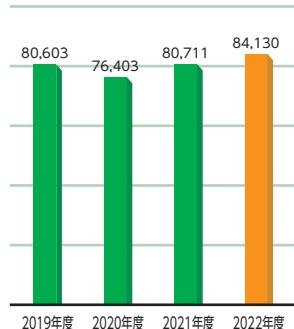
第17期におきましても当社グループを取り巻く経営環境は、原燃料価格の高騰、コスト・品質競争の激化など依然として厳しい状況が続いていくものと思われます。そのような中、2023年度から2025年度までの3カ年を対象期間として「選択と挑戦、そして革新」をスローガンに掲げた「第6次中期経営計画」がスタートいたしました。「営業利益50億円、経常利益80億円、ROE7%の達成」を目標とし、第4次中期経営計画、第5次中期経営計画を通じて新たな事業領域として挑戦を続けて参りました環境関連事業に経営資源を集中させ当社グループのコア事業への確立を目指し、製紙事業においても新規事業育成と事業ポートフォリオの入替を行い、それらを両輪として成長のための基盤形成を図って参ります。

当社グループはユニークで存在感のある企業集団として、「いままでもSDGs、これからも更にSDGs」をキーワードとして、これからも環境に配慮した製品開発・事業開発を進めるとともに、南アルプスをはじめとした社有林の有効活用や製紙を含めた総合リサイクル事業の促進などを通して持続可能な社会への実現に貢献して参ります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

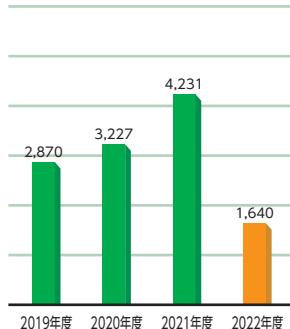
売上高

(単位：百万円)



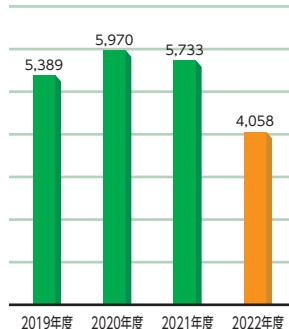
営業利益

(単位：百万円)



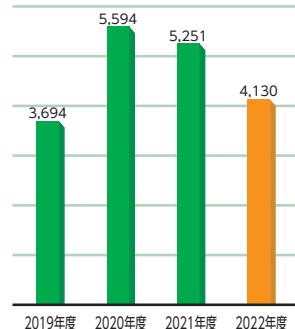
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)



資本政策について

株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として位置づけ、「配当」「自社株買い」「株主優待」について積極かつ安定的に実施しており、2023年5月31日に公表しております第6次中期経営計画において、総還元性向30%以上を意識した資本政策の検討を表明しております。

当期は、前期より開始した自社株買いにより約38.5万株（累計約150万株）を取得し、2022年10月には当社自己株式の保有方針に基づき、発行済株式総数約10%に相当する160万株の消却を実施いたしました。これにより当社自己株式数は1,405,700株となりました。

配当につきましては、将来の事業環境を見据えた財務基盤の強化、自己株式取得による利益還元等を総合的に勘案したうえで、配当性向30%を目途とした安定配当に努めることを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、当社第16回定時株主総会において1株当たり50円をお支払いすることについて決議されました。既に実施済みの中間配当50円と合わせ、1株当たりの年間配当額は100円となります。

今後も総還元性向30%以上を意識した資本政策を実施し、株主の皆様のご期待に応えるよう努めて参ります。

加えて、資本コスト、資本収益性を意識した経営を実践するためにも、PBRをはじめとした各指標の改善へ向け、資本政策を機動的に実施して参ります。

直近3年間の資本政策についての推移

区分	14期 2021年3月	15期 2022年3月	16期 2023年3月
1株当たり当期純利益（円）	416.30	396.08	345.52
1株当たり配当金（円）	100.00	120.00	100.00
配当性向	24.0%	30.3%	28.9%
自己株式取得額	3年累計 = 7,437百万円		
総還元性向	3年平均値 = 75.8%		

株主優待について

当社は日頃の株主の皆様のご格別なご高配に感謝するとともに、株主優待を通じて個人投資家を中心に株主層の拡大を図りつつ、より多くの株主様に当社ならびに当社グループへのご理解を深めていただくことを目的に株主優待制度を導入しております。

当社グループ製品をご愛顧いただけますよう、個人株主様を中心にご家庭などでご使用いただける優待品をご用意いたしました。

衛生意識の向上により注目されているペーパータオル『タウパー・ポップペーパー』の他、再生紙を使用し環境にやさしい『トイレットペーパー』、さらに使い心地の良い『高級トイレットペーパー』の中から保有株式数と保有期間に応じてご希望のものをお選びいただけます。

保有期間3年未満かつ保有株式数300株未満の株主様には図書カード1,000円をお送りしております。

所有株式数と保有年数に応じた優待品

保有期間	保有株式数	優待内容
3年未満	300株未満	図書カード1,000円
	300株以上 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ 200枚×12個） ②トイレットペーパー 12ロール（107mm×25m ダブル）×8パック
3年以上	300株未満 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ 200枚×12個） ②トイレットペーパー 12ロール（107mm×25m ダブル）×8パック
	300株以上 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ 200枚×18個） ②高級トイレットペーパー 12ロール（107mm×50m ダブル）×8パック

*保有期間と保有株式数は、当社株主名簿が基準となります。

タウパー・ポップペーパー
(㈱ライフ製品)



トイレットペーパー
(12ロール×8パック
(特種東海エコロジー(株)製品))



高級トイレットペーパー
(12ロール×8パック
(特種東海エコロジー(株)製品))



III 中期経営計画について

「第5次中期経営計画」の3カ年が終了

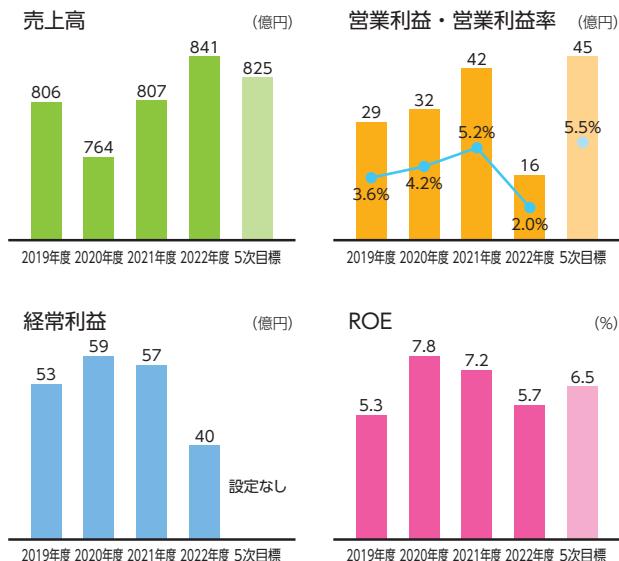
当連結会計年度をもって、「第5次中期経営計画」（以下、前中計）の3カ年が終了いたしました。前中計においては、販売価格の改定や固定費削減に取り組んで参りましたが、原燃料価格の高騰による資材価格の上昇が利益を圧迫する状況となりました。しかしながら、製紙関連事業においてはアラミドペーパー・フィブリックの販売開始、株式会社モルディアの設立、環境関連事業においてはニューボーンの限定販売実施やレックス長泉工場稼働による固形燃料増産など、当社グループのこれからの成長につながる施策を着実に実行することができたと考えております。

「第6次中期経営計画」について

2023年5月に発表した「第6次中期経営計画」（以下、6次中計）では、営業利益50億円、経常利益80億円、ROE7.0%を目標に掲げました。また、資本コストを意識した意思決定を行い資本効率の向上にも努めて参ります。

当社グループは、環境関連事業への更なる経営資源投入と、製紙事業における製品ポートフォリオの入替を行うとともに、次の成長領域の探索を続けることで、6次中計での目標を達成し、長期ビジョンに向けた持続的な成長を果たして参ります。

連結業績推移



長期ビジョン

特種東海製紙グループの中長期的な
企業価値の向上 = **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

持続可能な社会へ貢献 これまでも これからも

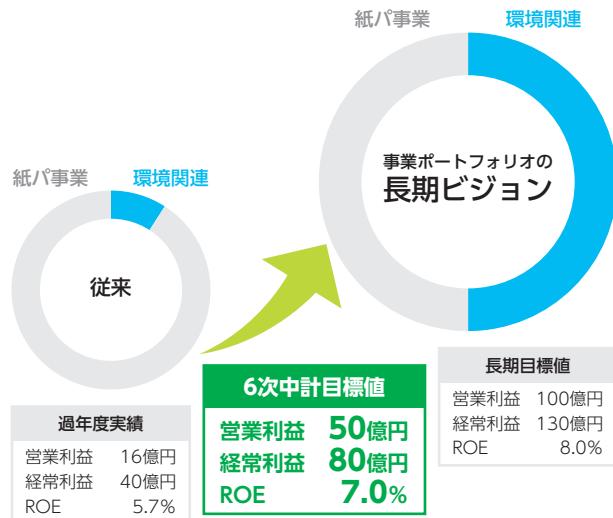
循環型社会を形成するため
 既存製紙事業だけでなく製紙以外の
 新たな事業領域 = 環境関連事業に注力
 持続可能な社会への貢献を果たしていく

新たな事業領域
環境関連への挑戦

**製紙3事業の
 更なる推進**

経営基盤の強化

進むべき道





6次中計のスローガンは
選択と挑戦、そして革新

新たな事業ポートフォリオに向けた

選択

新たな事業領域（環境関連事業）

製紙の更なる推進

挑戦

資源再活用事業拡大

自然環境活用事業
社有林の有効活用

製紙事業強化

革新

総合リサイクル事業へ

事業としての収益貢献

新たなサテライト創出

成長投資枠

合計 **87** 億円

48 億円
(55%)

4 億円
(5%)

35 億円
(40%)

新たな事業領域（環境関連事業）

レックス・駿河サービス工業・トーエイのシナジーにより

グループ内の資源循環を強化

排出者

製紙事業
(メーカー)

利用者

バイオマスボイラー
(サーマルリカバリー)



利用者

古紙循環
(マテリアルリサイクル)

リサイクラー

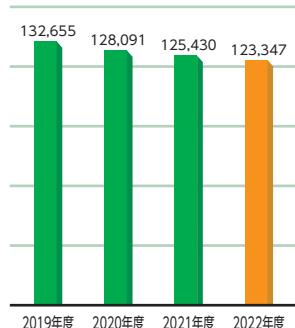
中間処理・RPF製造
(産廃処分業・リサイクラー)

グループ内で資源循環をフルカバー

循環型社会の形成に向け引き続き経営資源を投入

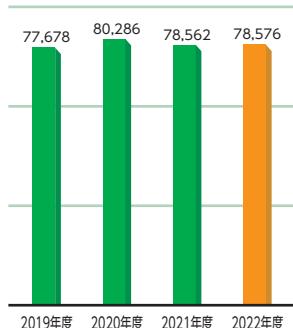
総資産

(単位：百万円)



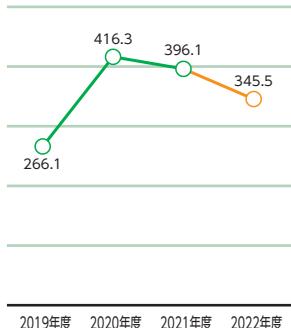
純資産

(単位：百万円)



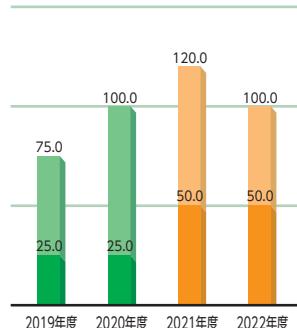
1株当たり当期純利益

(単位：円)



配当金の推移

(単位：円)



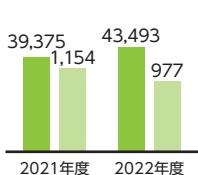
セグメントの概要

産業素材事業

48.3%
前期比 \uparrow 10.5%

- 段ボール原紙及びクラフト紙は、日本東海インダストリアルペーパーサプライ株式会社を通じて販売が堅調に推移。

売上高■/営業利益■
(単位：百万円)



売上高■/営業利益■
(単位：百万円)



生活商品事業

19.3%
前期比 \uparrow 3.0%

- ペーパータオルは原料の調達難、ラミネート等の加工品は製紙用ワンプ需要の低下により販売数量は前期を下回ったものの、価格改定により売上は前期を上回る。
- トイレトペーパーは、業務用の販売数量が前期を上回ったことに加え、価格改定に取り組み、売上は前期を上回る。
- 利益面は、原燃料価格の大幅な高騰等により前期を下回る。

特殊素材事業

23.0%
前期比 \downarrow 2.9%

- 特殊印刷用紙では、段階的な価格改定を進め、パッケージ用途の需要を取り込み、加えて海外向けファンシーペーパーの上市も寄与し、売上は前期並みを確保。
- 特殊機能紙は、価格改定や高耐熱性絶縁紙の市場開拓を進めたものの、情報用紙や海外向け一部製品の需要減少等により、売上は前期を下回る。
- 利益面は、原価低減に取り組みましたが、原燃料価格高騰の影響を受け前期を下回る。

売上高■/営業利益■
(単位：百万円)



売上高■/営業利益■
(単位：百万円)



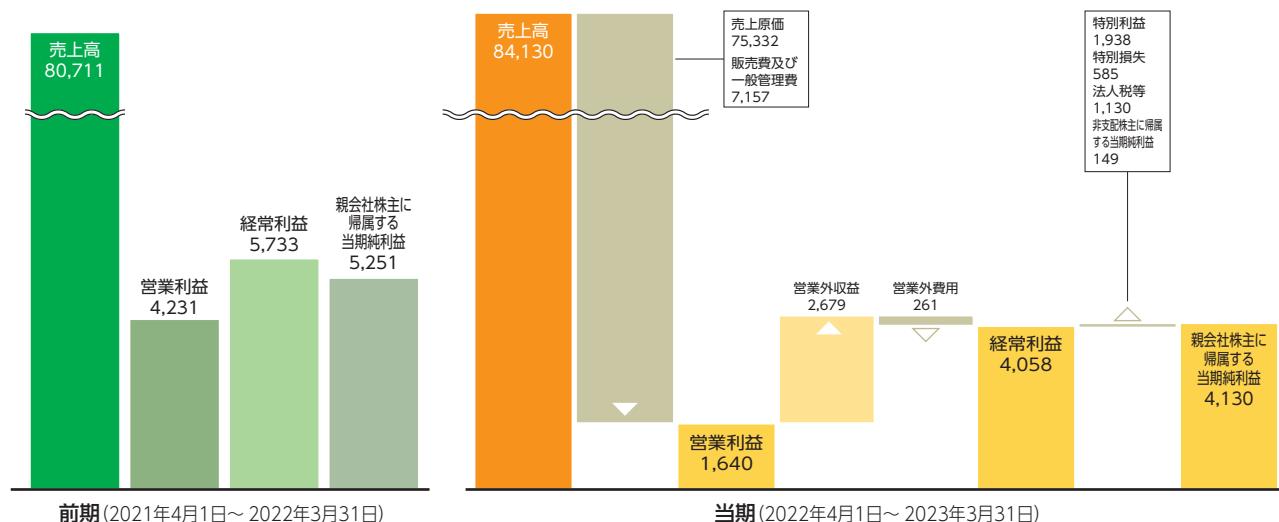
環境関連事業

9.4%
前期比 \uparrow 7.0%

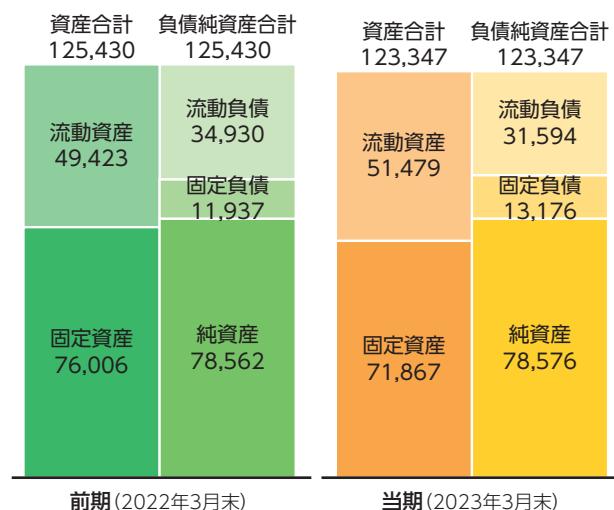
- 自然環境活用分野は、土木・建築設備工事の完成高が堅調に推移。資源再活用分野は、産業廃棄物処理業の売上が前年同期を上回る。

売上高

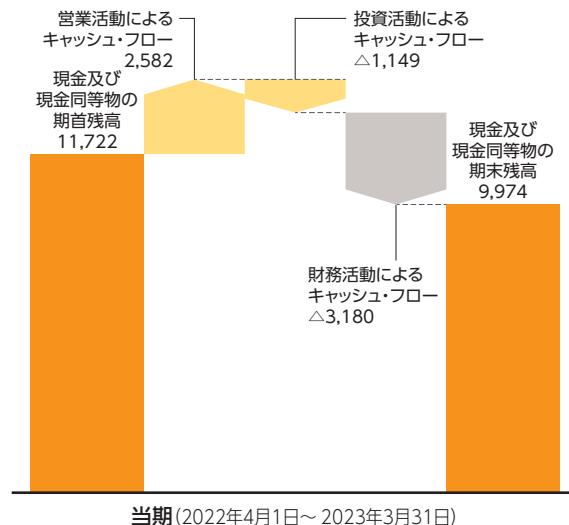
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



会社概要 (2023年6月28日現在)

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙類等の製造・加工・販売及び子会社の経営管理等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 (コード: 3708)
設立年月日	2007年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都千代田区丸の内1丁目8番2号
事業所	三島工場、岐阜工場

役員 (2023年7月1日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	松田 裕司
取締役	常務執行役員	渡邊 克宏
取締役	常務執行役員	佐野 倫明
取締役	上席執行役員	毛利 豊寿
取締役	上席執行役員	大沼 裕之
社外取締役		磯貝 明
社外取締役		石川 雄三
[新任]社外取締役		宮下 律江
[新任]社外取締役 (監査等委員)		長坂 隆
[新任]社外取締役 (監査等委員)		檜垣 直人
[新任]社外取締役 (監査等委員)		大和加代子

グループ企業 (2023年6月28日現在)

会社名	主な事業
新東海製紙株式会社	紙類等の製造・販売
特種東海マテリアルズ株式会社	製紙原料の仕入・販売等
株式会社特種東海フォレスト	土木・建築・造園・山林・観光事業
株式会社レックス	廃棄物の収集、運搬、加工処理・売買
静岡ロジスティクス株式会社	運送業、倉庫業、パレット修理・販売、酒類販売
株式会社TTトレーディング	特殊機能紙・保護紙・画材用紙・エレクトロニクス関連用紙、加工品等の販売
株式会社トライフ	ペーパータオル・ラミネート製品の製造・販売
特種東海エコロジー株式会社	家庭紙(トイレットペーパー)の製造・販売
新東海ロジスティクス株式会社	構内作業業務・運送業
株式会社駿河サービス工業	廃棄物の収集・運搬・処分
十山株式会社	社有林管理、酒類等の製造・加工・販売・輸出入、娯楽・宿泊等の施設運営・経営
株式会社モルディア	パルプモウルトの製造・販売
トーエイホールディングス株式会社	グループ会社の事業管理
トーエイ株式会社	プラスチック・金属・ガラス等の再資源化、家電リサイクル、太陽光発電事業、航空機組立請負、下水道メンテナンス
有限会社ハヤト	リサイクル事業

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金及び株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。)



当社HPも
ご覧ください。

